

固定資産評価審査委員会 会議録

日 時 令和6年3月21日（木）午後7時から午後7時30分
場 所 役場204会議室

出席者 固定資産評価審査委員 3名
税務課 2名
事務局 3名

以上8名

協議事項

- (1) 令和6年度評価替えにおける税額について
- (2) 前回評価替え令和3年度における税額について
- (3) 新規路線付設地区（鯉沢地内）について
- (4) その他

質問・意見等

議題（1）「令和6年度評価替えにおける税額について」を税務課担当が資料に沿って説明。

委員：質疑なし。

議題（2）「前回評価替え令和3年度における税額について」を税務課担当が資料に沿って説明。

委員：質疑なし

議題（3）「新規路線付設地区（鯉沢地内）について」を税務課担当が資料に沿って説明。

委員長：新規に路線価格導入の結果、税額収入について変化はあるか。

担当課：全体的にみて、税額収入は減収となっていく。

委員長：家屋評価について、評価の基準となるような評価資料等はあるか。

担当課：家屋評価については、システムを運用するなか、評価を行っている。基準点等が掲載された評価本等も利用し対応している。

委員：新規の路線価格導入地域については、どのように決定しているのか。

担当課：現在、鯉沢地域に路線価格を導入しているが、宅地が多い地域を中心に付設している。

委員長：今後の路線価格付設のスケジュールなど計画等はあるのか。

担当課：通常3年に1度の評価替えの時期に行っている。次回は令和9年度に、実施の予定である。

委員：路線価格付設等のエリア指定等に係る予算については、どのような対応をしているか。

担当課：当初予算の範囲内で、順次対応している。

委員：新規に路線価格を導入する地域については、導入スケジュールなど、町民計画を示した方がよいと考えるが。

担当課：路線価格の付設予定に関して、今後、町民にわかりやすく示せるよう、対応していく。

その他

担当課：空き家の関係から、小規模住宅用地の課税標準額を軽減（価格の6分の1の額）する特例措置があることの説明、周知を行う。

委員長：町内に特定空き家はどのくらいあるか。

担当課：現時点で、町内に特定空き家はありません。